



www.hoseinet.or.jp
(法政大学校友会 HP)

ORANGE JOURNAL

法政大学 校友会報

よき師 よき友 つどひ結べり

Published by 一般社団法人 法政大学校友会

発行人：竹中 宣雄(校友会会長) 編集人：田崎 稔 (校友会副会長)

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3 法政大学九段校舎 4 階

TEL：03-3264-1831 FAX：03-3264-4770 E-mail：jimukyoku@hoseinet.or.jp

第 21 号 (通算428号)

目次

パリオリンピック特集.....	P 1
第11回定時総会.....	P 2
クロスワードに挑戦!.....	P 3
パートナーだより.....	P 4
全国法政大学卒業生等市長会.....	P 5
進取の気象 龍円愛梨さん.....	P 6
スポーツ 制覇を誓いて鍛えた腕(かいな).....	P 7
沖縄県特集.....	P 8

パリ2024オリンピック開幕! 法政関係者12名が出場 現役生は全員女子!

パリ五輪が24年7月26日開幕した。法政大学関係者の日本代表も多数選出された。特に在学生の初出場者の活躍に期待が集まる。今大会には、競泳バタフライの三井愛梨、サッカー女子の藤野あおば、フェンシング・サーブルの尾崎世梨など現役女子学生の活躍が目立っている。今回はメダルが期待される三井選手に注目して、スポーツ法政記者が追った。

五輪代表内定を得たもの

予選、準決勝は共に危ない泳ぎで1位通過。どこか感覚を確かめるかのようになれた予選のレースを三井は、「予定通りのいい泳ぎができたのではないかと振り返っている。準備は万全だ」と自信を語った。

3月末に自己ベストタイムを更新

女王は女王のままパリへ乗り込んでいく。今年3月末に開催された競泳の国際大会で、三井は自己ベストタイムを更新した。



場を後にした。迎えた決勝戦。詰めかけた観客からの声援をいっばいに受け、三井は堂々と4コースのスタート台へと上った。一瞬の静寂の後に号砲が鳴ると、およそ2分間のパリ五輪代表権をかけた戦いが始まった。後半型の泳ぎを得意とする三井にとって、前半を1分01秒台で前半で入ることは昨年の世界水泳の頃から課題に据えている部分である。この日のレースの前半100mのタイムは「1分01秒36」。きっちり目標通りのタイムで入ると、トップから約1秒差の全体3位でターン。ここからはまさに翔ぶような泳ぎで一気には差を詰めていく。残り50mのターンで先頭に立つと、そこからは一人旅に。後続を寄せ付けず、2分06秒54の自己ベストをたたき出し優勝。準優勝の牧野紘子(あいお)

いニッセイ)と共に、五輪代表内定を手にした。しかし、レース後の彼女の顔はどこか浮かない様子にも見えて取れた。「ゴール板に着いた瞬間は嬉しいというよりも、タイムを見た時に悔しいという気持ちが一番最初に湧いてきた」。5秒台、そしてその先にある日本記録(星奈津美が2004年に記録した2分04秒69)更新を視野に入れていた三井にとっては満足できる結果ではなかったようだ。

世界トップとの差を埋めるため

厳しい指導を成長の糧に

国際大会代表選手選考会以降の三井は、前半のスปีド強化の練習とウエイトトレーニングに特に力を入れていた。「選考会の際に、「入り」の100mは1分01秒前半だったが、オリンピックの舞台では00秒前半で入ることができるよう練習している」と語るように、前半から積極的に飛ばしていく海外選手を想定した練習を積んでいる。2023年7月に開催された世界水泳の200mバタフライで優勝したカナダのサマー・マッキントッシュは、同レース決勝で前半100mを三井より2秒以上速い58秒97で入った上、ラスト50mのタイムも三井を上回り2分04秒06のワールドジュニアレコードを叩き出した。昨年の夏に実感した世界トップとの差を埋めるため鍛錬の日々だ。またウエイトトレーニングも三井自身も水(水泳)を強く腕の力)が強くならないことを心底実感するくらい効果が出てきている。肩や腕周りの筋肉を中心に鍛えており、「半袖のTシャツを1年ぶりに着るくらい、こんなにきついんだって思うくらい効果は出ている(笑)」と日常生活にも変化が見られるようだ。

メダル獲得を目標に

昨年夏の世界水泳に続き、これで2年連続のシニア代表入りとなった三井。「夢の舞台」と語るパリ五輪ではもう2カ月を切っている。ここからは「パリ五輪でのメダル獲得」を目標に再び世界の猛者たちと戦う準備期間のためイタリア遠征を消化し、そのままだ。またウエイトトレーニングも三井自身も水(水泳)を強く腕の力)が強くならないことを心底実感するくらい効果が出てきている。肩や腕周りの筋肉を中心に鍛えており、「半袖のTシャツを1年ぶりに着るくらい、こんなにきついんだって思うくらい効果は出ている(笑)」と日常生活にも変化が見られるようだ。

三井選手に聞きました

——オリンピック代表内定が決定した直後の率直な気持ちは

ゴール板に着いた瞬間は嬉しいというよりも、タイムを見た時に悔しいという気持ちが一番最初に湧いてきました。

——昨年の世界水泳代表内定と今回の五輪内定。気持ちに差はあったか

昨年は初のA代表ということもあって嬉しいという気持ちが強かったです。今年

——バタフライを専門に泳いでいる理由は

ずっとスタイルワンがバタフライで一度も変わったことがありませんでした。なので気づいたら泳いでいたというのが理由になりましたね。自分に合っているんだと思います。

——これまでの競技人生で一番の挫折は

昨年の夏が終わってからアジア大会にかけての期間が一番の挫折だったのかなと思います。くじけそうにはなりました。

——ライバルは誰か

特にはいないですね。ただタイムという視点でいえば、星奈津美さんが持っている200mバタフライの日本記録(2分04秒69)です。

——最後にオリンピックに向けての意気込みを

オリンピックではメダルの獲得と自己ベストタイムの更新、また日本記録の更新も狙っています。これから応援よろしくお願いします!

本学のパリオリンピック出場選手

※7月5日時点把握分

	氏名	種目	学部	学年・卒業年度
現役生	三井 愛梨	水泳・200mバタフライ	国際文化学部	2年
	藤野あおば	サッカー女子	スポーツ健康科学部	3年
	尾崎 世梨	フェンシング・女子サーブル	法学部	4年
	敷根 崇裕	フェンシング・男子フルーレ	法学部	2020年度
	吉田 健人	フェンシング・男子サーブル	法学部	2014年度
卒業生	見延 和靖	フェンシング・男子エペ	法学部	2010年度
	福島史帆実	フェンシング・女子サーブル	法学部	2017年度
	高嶋 理紗	フェンシング・女子サーブル	国際文化学部	2020年度
	高橋 侑子	トライアスロン	スポーツ健康科学部	2014年度
	青木 涼真	陸上・男子3000メートル障害	生命科学部	2019年度
	中村 知春	女子7人制ラグビー	キャリアデザイン学部	2010年度
	宮澤ひなた	サッカー女子	スポーツ健康科学部	2021年度

第11回定時総会開催

校友施設、年度同期会改革などの方向性が承認される
役員選任案件含む3議案が可決される

2024年6月29日(土)
13時から法政大学市ヶ谷キャンパス富士見ゲート棟5階G503教室で出席を基本とするオンライン併用方式で第11回定時総会を開催した。

総会は三井和夫業務執行理事の総合司会で始まり、本会に先立ちこの1年に

ご逝去された法政大学関係者、校友会関係者並びに後援会関係のかたがたに黙祷を捧げた。

開会にあたり校友会名誉会長である廣瀬克哉総長の挨拶、そして、竹中宣雄会長の開会の挨拶と続いた。定款により議長に竹中会長を選任し、議事録署名人として議長および監事全員を指名した。

議決権を有する代表議員・理事総数 199名
出席代表議員・理事数(実出席、オンライン、意思表示書面による出席を含む) 190名

右のとおり代表議員・理事の出席があり、定時総会は適法に成立したので、開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

◆決議事項◆

第1号議案

2023年度事業報告書(案)及び決算報告書(案)の件
先ず、監事飯塚氏が、監事を代表して左の通り、監

第2号議案

2024年度事業・予算計画書(案)の件
当期(2024年4月1

日から2025年3月31

日)における事業計画(案)を三井業務執行理事が説明した。続いて予算計画書(案)を岡本業務執行理事が説明した。

第3号議案

役員選任(会長・監事・理事)の件については、坂戸選挙管理委員長が説明した。

決議事項は、別段の異議なく、可決承認された。

その後、全般に渡る質疑応答があり、本総会における報告および全議案の審議を終了したので、議長は14時44分、閉会を宣した。

2024年度基本方針

昨年5月のコロナ5類移行を受けて、対面型の各種活動が多数行われることと

なったが、今年度も引き続き、これまでに構築した各種デジタル化施策、新会員システム等を活用したうえで「全ての世代が繋がる」活動を進めていく。

2024年4月1日現在、正会員数は7万6千人を超え、2014年の法人格取得から学部卒業生を「年度同期会生」として迎える仕組みを作って以降、約6万9千人の若手組織が形成されている。校友会は

大学への支援・現役学生への支援に力を入れているが、これに加えて会員比率の高い若手校友への支援、さらには若手層に占める割合の高い女性校友の活動支援を行っていく。

また現役学生・大学への支援として、各種募金活動に取り組みとともに、「法政大学理系コンソーシアム」の発展に向けての各種協力と、2024年4月開講に向けて法政大学社会連携教育センターと調整を進めてきた、「社会連携授業(寄

付講座)を着実に実行する。今年度、終身会員向けの優待サービス「校友会クラブオフ」は、試用期間の3年目にあたるため、効果を検証し、正式な導入を検討。

「法政オレンジMAP」については、掲載店舗数のさらなる拡大をめざす。前年度に準備を進めた、校友施設の設置に向けた大学との連携、年度同期会生(若手卒業生)のパートナー組織への移籍制限の廃止、情報システムに関する大学との情報共有とその発展的運用についても、さらに検討を進めていきたい。

法政大学校友会は、大学・後援会との連携を深め、三位一体でのオール法政ネットワークの構築と強化を図り、「法政大学校友会憲章」の下、全国のパートナー組織と共に校友会活動のさらなる質的向上、持続可能な社会を実現するために、実践知での「価値」の創造を実現する体制づくりを行っていく。

校友会連携プログラムが開講

4月12日に校友会が大学と連携する校友会連携プログラム「企業における仕事と成長」が始まった。校友会長がかねてより、卒業生の中に社会で立派に活躍

されている方が沢山いるのを見て、この人達の豊かな経験、見識を学生にも伝えたいと大学と話し合い実現した。大学が掲げる「自由を生き抜く実践知」とも合致する

試みである。全学部が対象となり、単位の取得もできるプログラムである。講師は校友会から提供され、4人の講師で一人が3コマずつ計12コマ

調整する形で進められた。示唆のある話が多く、学生からの質問も活発に12回もあった。質問の意図などが教授の補足などで整理され分かり易く、次回以降の授業が大いに期待できる内容である。

(校友会顧問 坂戸俊夫)

3年ぶりのトップテンに振り返り咲き 公認会計士試験合格者数ランキングで

2024年1月27日(土)、公認会計士法友会主催による「公認会計士試験合格祝賀会」を市ヶ谷キャンパスの外濠校舎6階薩

来賓として、廣瀬克哉総長をはじめ、日本公認会計士協会の茂木哲也会長、大

今後、合格者の皆さんには、公認会計士を目指す後輩へのご指導もぜひお願いしたいと思います。

(公認会計士法友会事務局長 河西正之)



2023年度 大学別公認会計士試験合格者数ランキング(トップテン)

1位	慶應義塾
2位	早稲田
3位	明治
4位	東京同志社
6位	中央
7位	京都
8位	神戸
9位	法政一橋立命館



大崎杏奈さん(法学部卒)
「これからも日々勉強を怠らず精進していきたいと思います」

2023年度は38名が合格しました(内訳は、卒業生22名、在学生16名)。過去2年間の合格者数は2021年度25名、2022年度28名であり、大学別ランキングでは、両年度とも14位でしたが、2023年度は9位と3年ぶりにトップテンに振り返り咲きました。経営学部や経済学部の出身・在籍者が多いのですが、今回は、法学部や文学部からも多くの合格者が出ました。

はじめに、廣瀬総長および茂木会長からの祝辞、大学等役員との記念撮影、後援会および校友会からの表彰・記念品授与の後、合格者全員から今後の抱負等について一言ずつ述べていただきました。最後は、応援団リーダー部チャリディンク部によるエールと校歌



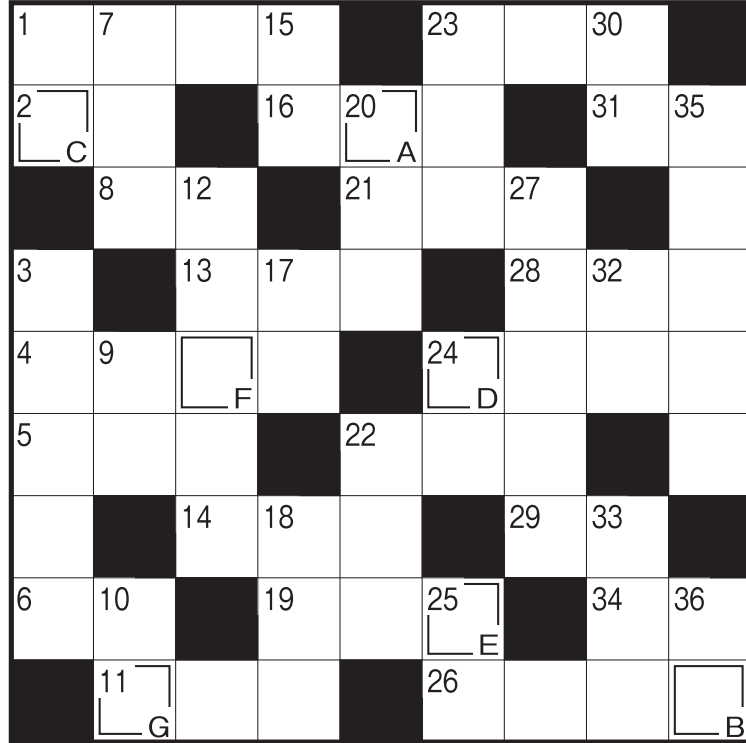
ORANGE JOURNAL クロスワードに挑戦!

ヨコのカギ、タテのカギから連想されるワードをマス目には書き入れましょう。
二重枠に入った文字をAから順に並べてできる言葉は?

※カギは一般的な問題と法政大学や校友会にまつわる問題となっています

ヨコのカギ→

- 校友会ホームページの法政○○○○MAPでは、卒業生のお店を掲載しています
- よく降る季節
- 「おかしいな?」と思うこと
- 広く資金を集めること
- 地球の核
- 2024年の入学○○は日本武道館で行われました
- 豚肉です
- 社会人の方も通いやすいように、大学院は○○○にも開講しています
- 市ヶ谷のボアソナード・タワーには、○○○ホールという多目的ホールがあります
- 市ヶ谷の玄関口は○○○ゲート。カフェテリア「つどひ」などの施設があります
- 大学卒業者に授与される学位
- かりに付けられたタイトル
- をかけるとは強い言葉で煽動すること
- 2024年の法政大学全国卒業生の集いの開催地
- 専売○○○○ ○○○○庁
- 本学の目的の1つは、「学問の自由に基づき、真理の探究と「○○○○の気象」によって、学術の発展に寄与する」
- リアルにかかったお金。○○○相当をいただく
- 自分を犠牲にしてまでほかの人のためにがんばる。○○主義
- 魔法の○○を振ると何が起るかな?
- 小金井の正門正面にある建物は○○館



解答



<応募期間> 7月26日(金)~9月30日(月)

<応募方法>

クロスワードの解答を右記
QRコードよりご入力ください。



応募はこちら <https://r.qrqrq.com/CVnS5wXJ>

タテのカギ↓

- キングです
- 「 」 ←この記号です
- 法政大学の○○○をひもとくと、1880年の東京法学社の設立にまでさかのぼります
- 狭き○○を通過して合格した
- 面会などの約束
- 市ヶ谷、多摩、小金井。それぞれの○○○には特徴があります
- 自分にプライドを持つこと
- 校歌の○○○では、「若きわれらが命のかぎり」や「蜚集めむ門の外濠」など有名な一節です
- 情報○○○部や生命○○○部は小金井にあります
- 割 ○○○外手当
- 五七五で表現します
- だれがやるか○○○くじで決めよう
- 凹の反対
- 身中の虫 ○○奮迅
- 無理矢理にでも我を通そうとする
- 2024年は○○○年です
- 地球の衛星です
- 水田によくいる巻き貝
- 法政大学環境改善活動推進キャラクターの名前。世界を舞台に様々な活動をしているウサギです
- に交われば赤くなる

当選発表

- *当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- *賞品(Amazonギフトカード コード)のお届けは応募時入力メールアドレスへお送りします(賞品のお届けは2024年10月下旬を予定しています)
- *本キャンペーンは株式会社リロクラブによる提供です。本キャンペーンについてのお問い合わせはAmazonではお受けしておりません。法政大学校友会事務局(info@hoseinet.or.jp)までお願いいたします。
- *Amazon、Amazon.co.jpおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

本キャンペーンに関するお問い合わせ

一般社団法人 法政大学校友会事務局 TEL:03-3264-1831 E-mail:info@hoseinet.or.jp

開室時間:平日(月~金)
9時~17時(土日祝日は閉室)

クロスワードの解答については、10月上旬までに法政大学校友会の公式アプリ・各SNSに掲載予定です。
ぜひダウンロード・フォローをお願いします!



若き日の誇りを胸に

今から10年前、新調したスーツに身を包み、胸を躍らせながら臨んだ入学式。武道館での庄巻のパフォーマンスに惹かれ、法政大学応援団チアリーディング部の門を叩くことに。体育会の応援にも沢山行かせていただき、世界が大きく広がりました。

応援団員のモットーは「頑張れ!」と応援する姿に、まず自分が頑張る。その為、勉強に励みながら日々鍛錬を重ねて応援活動や大会に臨むという忙しきも充実した4年間を過ごしました。3年時のアメリカ留学では、英語に加え本場でチアリーディングも学びました。



細川 有香
全日本空輸株式会社
客室乗務員
'18年 文学部
英文学科卒

学生時代は体育会系クラブに所属し1000人を超える選手、スタッフ関係者の皆さんと日々切磋琢磨しながら「日本一」を目指し活動してまいりました。学生時代に「目標」を達成することができたのは、かけがえのないものです。卒業後は3つの社会人チーム(NEC・NTTドコモ・神戸製鋼)で10年間ラグビー選手を続け、学生時代に成しえなかった「日本一」を体験することができました。

さて、本年度は法政大学ラグビー部が創部100周年となります。歴史あるラグビー部への、ご支援よろしくをお願い申し上げます!

人と人の繋がり、ご縁に感謝して。



水山 尚範
和歌山県企画部
企画政策局職員
'04年 法学部
政治学科卒

私にとって生きることは、書くこと。入学後、自主マスコミ講座と出会い、「受けてみなよ」と当時電通が主催していたクリエイティブ塾をすすめられたことが人生を決定した。言葉や企画を考え、書くことの楽しさを知った。

「才能とはなんだろう?」よくそのことを考える。才能は純粋で壊れやすく不確かなものだが、「そもそも自分に眠る才能とはなにか?世の中にどんな価値を持つのか?」に気付けることがとても重要だと思ふ。時に若さゆえの勘

生きることは、書くこと。



勝浦 雅彦
株式会社電通
コピーライター
'99年 法学部
法律学科卒

さを知り、新校舎の名称公募でネーミング案が選ばれ「ボアソナード・タワー」の名付け親になった。本を2冊上梓したが、いまだに「自分にとっての仕事は向いているのか」と悩むことも多い。しかし、解決方法はない。真っ白い紙やPC画面の前で唸りながら書くことでしか道は拓けないのだ。卒業して20余年、コピーライターとして書き続けられていることに感謝、感謝。

ESSAY 校友随想

法政おわが母校を卒業して数年。各方面で活躍し、その後の人生模様を寄稿した。

PARTNER NEWS

パートナー

地域・卒業生団体
学部・付属校同窓会
だより

文学部同窓会

「護国寺」を訪ねる

文学部同窓会では、「特別企画」として、毎年、春と秋に都内・近郊散策を行っています。

5月10日（金）、本会の清原会長（本学名誉教授）にご参加いただき、文京区の護国寺を訪ねました。

山の手寺院です。午後一時、東京メトロ有楽町線「護国寺」駅に集合して仁王門をくぐり、長い石段を上ると本堂に着きました。本堂裏の墓地中央の道を進むと、左側に「日本民法の父」と言われる本学学祖で法政大学初代総理（総長）・梅謙次郎（1860～1910）の墓があり、花を供えました。



護国寺仁王門前で（左から4人目が清原会長）

経営学部同窓会

梅謙次郎の墓の斜め先には、和仏法律学校（本学の前身）第5代校長・富井政

章（1858～1935）の墓もあり、花を手向けました。

さらに、三条実美、山県有朋、大隈重信の墓も巡って、日本の近代化に寄与した先人たちの供養しました。（75年学科卒・金森和彦）



落語研究会による寄席の模様

は自主法政祭ツアーの開催、法政大学交響楽団第150回記念定期演奏会への参加、本年1月3日は箱根駅伝沿道応援等々、イベントを企画実行しました。

皆様に楽しんでいただけるよう今後も活動していきます。

第9回『法政大学高等学校同窓会ゴルフ大会』2024年2月16日、千葉県市原市キングフィールズゴルフクラブにて、第9回法政大学高等学校同窓会ゴルフ大会が開催されました。

「今日ドライバー新品だよ」「近頃調子いいみたいだね」と、気の置けない掛け合いをしつつ思いを秘めて、法政大学交響楽団第150回記念定期演奏会への参加、本年1月3日は箱根駅伝沿道応援等々、イベントを企画実行しました。

冒頭、岩橋支部長から「支部一丸となって、さらなる会員増強と相互の親睦を図って、母校発展に尽くそう」との力強いあいさつがあり、報告・審議事項の全てが承認されました。

今年は3月3日に藤沢市民会館小ホールで開催しました。「かながわ歌声コンサート」としてスタートしましたが、昨年から「昭和歌謡コンサート」に衣替えし、今回で5回目となります。この企画は業者（マイング社）とタイアップし、一般のお客さまからの申し込みも受け付け、この日は301名の方に来場いただきました。ステージではプロの歌手・歌声カルテットの素晴らしい歌を2時間にわたり堪能し、またコンサートのラストでは、歌声カルテットによる法政大学校歌も披露され、好評のうちに終了しました。ご参加いただいた皆さま、大変ありがとうございました。



岩橋成行松戸支部長の挨拶

親睦会では、支部会員でもあり、大学理事の岡本氏から大学の近況、今年の入試志願者状況などの報告があり、続いての講演は「我孫子の歴史と文化を学ぶ。白樺派の文人を中心に」と題して、支部会員でもある我孫子市教育委員会学芸員の稲村隆氏にお話しいただきました。

市役所法友会の金子会長、乾杯で懇談に入り、岩橋支部長のマジックショーで大いに盛り上がりました。新人会員の紹介や市役所会員の自己紹介などがあり、最後に元野球部、大塚市議のエルとともに会員が円陣を組み、校歌を斉唱し、盛況のうちに閉会しました。

（幹事 後藤裕文）

インド法友会

インド法友会発足 カオスの国に挑む 青年インドの代表者を目指して

まさかインドで校歌を歌うとは。3月、首都ニューデリー近郊の都市グルガオン。カラオケ付きの日本式飲食店に集まった同窓の12人が輪になって肩を組み、熱く親睦を深めた。

新型コロナウイルスが猛威を振るう前、齋藤誠一名誉会長（1989年工学部卒・日立システムズ）や橋本志幹（04年同・三井物産）を中心に少人数で始まった集いはいまや20人を超え、4月には見上真生会長（00年同・Storytelling Consulting LLP）の下、正式な海外校友会「インド法友会」として発足。懇親会を通じ交流を広げてきた。

6月に行われた六大学対抗ゴルフでは優勝も果たした。14億人超が暮らすインドは昨年、中国を抜き人口世界一に。経済規模は拡大を続け、来年も名目GDP（国内総生産）で日本を抜くとの予測もある。平均年齢は若く、国そのものも青

年期にあるような活気とカオスに満ちている。

勢いを反映するように、会員の職種は自動車メーカーやIT、日印を往復しての教育関連事業に現地でデジタルマーケティングのスタートアップ運営など多彩だ。居住地もグルガオン周辺や西部ムンバイ、南部チェンナイなど全土に散らばる。

一方、インドビジネスは一筋縄ではいかない。許認可の煩雑さやインフラの未整備といった課題は山積している。

（植木啓太 10年社会学部卒・時事通信社）

トル先も見えない大気汚染で生活するだけでも楽ではない。

それでも進取の気象を持ち、急激に変貌する国で挑戦を続ける仲間が存在が心強い。

（植木啓太 10年社会学部卒・時事通信社）

50度近い酷暑や数十メートルの雨。インドは、

（植木啓太 10年社会学部卒・時事通信社）

SERIES

校友会紹介

まさかインドで校歌を歌うとは。3月、首都ニューデリー近郊の都市グルガオン。カラオケ付きの日本式飲食店に集まった同窓の12人が輪になって肩を組み、熱く親睦を深めた。

新型コロナウイルスが猛威を振るう前、齋藤誠一名誉会長（1989年工学部卒・日立システムズ）や橋本志幹（04年同・三井物産）を中心に少人数で始まった集いはいまや20人を超え、4月には見上真生会長（00年同・Storytelling Consulting LLP）の下、正式な海外校友会「インド法友会」として発足。懇親会を通じ交流を広げてきた。

6月に行われた六大学対抗ゴルフでは優勝も果たした。14億人超が暮らすインドは昨年、中国を抜き人口世界一に。経済規模は拡大を続け、来年も名目GDP（国内総生産）で日本を抜くとの予測もある。平均年齢は若く、国そのものも青

年期にあるような活気とカオスに満ちている。

勢いを反映するように、会員の職種は自動車メーカーやIT、日印を往復しての教育関連事業に現地でデジタルマーケティングのスタートアップ運営など多彩だ。居住地もグルガオン周辺や西部ムンバイ、南部チェンナイなど全土に散らばる。

一方、インドビジネスは一筋縄ではいかない。許認可の煩雑さやインフラの未整備といった課題は山積している。

（植木啓太 10年社会学部卒・時事通信社）

トル先も見えない大気汚染で生活するだけでも楽ではない。

それでも進取の気象を持ち、急激に変貌する国で挑戦を続ける仲間が存在が心強い。

（植木啓太 10年社会学部卒・時事通信社）

50度近い酷暑や数十メートルの雨。インドは、

（植木啓太 10年社会学部卒・時事通信社）

松戸校友会

松戸支部総会開かれる
2月21日（水）松戸商工会議所で40名の会員参加の



キングフィールズ3

神奈川県校友会

神奈川県校友会は定例行事として「昭和歌謡コンサート」を行っています。

法政ライオンズクラブ

法政ライオンズクラブ 20周年記念式典



コンサートの様子



式典を盛り上げる応援団

お詫びと訂正

本誌第20号（23年12月発行）に掲載した記事で、左記につきまして字句の誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

記

・4頁（パートナーだより）欄の「経済学部同窓会」は、正しくは「経済学部同窓会」です。

記念講演「消滅可能性自治体からの脱却に向けて」 第10回全国法政大学卒業生等市長会を開催

全国法政大学卒業生等市長会の第10回総会並びに懇親会が、6月11日ボアンードタワーのスカイホールで開催され、現役市長11名、国会議員5名に加え大学関係者、校友会関係者などが参加した。

総会では、「消滅可能性自治体からの脱却に向けて」加賀市の取り組みについてと題する記念講演を、宮元陸石川県加賀市長が行った。

宮元市長は、加賀市に高等教育機関がなく若者が流出している。テクノロジをいかに活用するか。そしてその人材を育成するためには、テクノロジを利用して快適な暮らしを目指す「スマートシティ加賀」の実現を、と訴えた。

さらにデジタル先進国エストニアからの技術導入などの画期的な政策や「デジタル田園健康都市特区」の認定などに触れた後、様々な手を打っているが、いずれにしろ最後は教育



40代の石川正史津久井市長(左)と山本知也むつ市長



市長を囲んでの記念写真

だとして、例として子どもの創造性を大切にするレッジョ・エミリア・アプローチというイタリア発祥の教育方法を、公立全保育園に導入したことを紹介した。

そして、子どもの教育ばかりでなく、産業構造の変化に対応するためにも人材の育成が必要と「加賀市リスクリング宣言」に触れて講演を終えた。

山本知也むつ市長「教育に力を入れたいと思います。コロナ禍でオンライン授業も進化しました。青森大学むつキャンパスと青森明の星短期大学下北キャンパスがむつ市にできて、若い人の定着の可能性が出て

むつ市・津久見市 40代の市長にインタビュー

さて、市長会のメンバーは、北は青森県むつ市、南は大分県津久見市までいるが、期せずしてむつ市長と津久見市長は、ともに40代

きました。来年には、八戸学院大学サテライトキャンパスもできます。国策の原子力施設、海上自衛隊などに協力しつつ、若者の知見を大事にしたいと思っています」

石川正史津久井市長「元大関の千代大海と小学校、

中学校は同期です。大部分の地元局アナウンサーから転職した津久見市の企業で、津久見への貢献の想いが強まり、市長に立候補しました。

津久見は、ミカンとセメント、野球のまちです。ミカンは日本で一番古いという小ミカンがあります。樹齢800年を超えたもので、現在ふるさと納税の返礼品として使われています。セメントは日本一です。

野球は県立津久見高等学校が春・夏の甲子園で優勝したことがあります。野球部寮も復活し選手が強くなりました。伝統を継承しつつ身の丈に合った「進取の気象」でありたいと思います」

お二人には、それぞれ伝統や歴史風土を踏まえつつ挑戦しようという意欲が見受けられた。

※なお全市長会黒崎幹事長はこの日をもって退任するとの挨拶を行った。

体育会ラグビー部100周年式典開催

去る6月29日(土)法政大学ラグビー部創部100周年記念式典が帝国ホテル東京「富士の間」にて、平山喜雄常務理事をはじめ多くの関係者総勢400名を超える皆様にご参加いただき、盛大に開催されました。

式典はラグビー部笹久保徹部長のご挨拶、廣瀬克哉法政大学総長並びに日本ラグビーフットボール協会土田雅人会長のお2人から、業務御多忙の中ビデオメッセージを頂戴し、平山喜雄常務理事、大森廣行校友会副会長、地頭江正美後援会会長、海老原洋一関東ラグビーフットボール協会会長から御祝辞を賜りました。

我がラグビー部は、1924年(大正13年)ラグビー経験者の倉谷安二郎先輩の主唱で、初代主将仙頭秀

雄先輩他数名の学生が中心となりスタートしました。これまでに大学選手権優勝3回、関東リーグ戦優勝13回の戦績を残しております。

秋シーズンには新宮孝行監督、金侑悟キャプテンを中心に約100名の部員が一丸となり、法政大学学生としての行動に誇りをもち

本の散歩道

わんすけ先生、消防団員になる。



(小学館スクウェア)

小石川一輔 (小川孔輔) 著
法政大学名誉教授
(一社)JFMA 会長
MPSジャパン(株)取締役
葛飾区本田消防団員

家族や学生たちから「わんすけ先生」の愛称で親しまれる教授が主人公。ある日、葛飾区へ引っ越し、次男家族と二世帯住宅生活をスタート。稀代の食いしん坊で、趣味はマラソン。下町で出会った人々と交流を深め、仲間たちと「招き猫」を救出し、地元の消防団に入団!? 古希を迎えてなおパワフルな、わんすけ先生の活躍を描く私小説。実在する名店・名所も多数登場するので、下町散歩のお供にぴったり!

ロボットの元ストーカーが テレビ局員になる。～メモ少年～



(東京ニュース通信社)

篠田直哉 著
2019年社会学部卒

名古屋テレビ入社6年目の著者は、小学5年の夏からお笑いトリオ「ロバート」を追いかけて18年、ロバートを軸にして夢が大きく広がってゆく半生を描いている。

詳細なメモを取ることでロバートのネタを全て把握し、法政祭では実行委員となり彼らの単独ライブを大成功に導いた。発売からわずか2ヶ月で重版出来となった話題作である。

YouTubeでのロバート秋山氏との対談動画は、驚異の1000万人超の再生で、業界で大きな話題となっている。

〈叙位・叙勲〉

旭日中経章

柴田和史氏(法政大学名誉教授) 86年東京大学法政政治学研究科博士課程修了

旭日小経章

稲葉本治氏(元茨城県下妻市長) 78年経済学部卒
堀内康男氏(元富山県黒部市長) 77年経済学部卒

旭日単光章

古田士満氏(現古田士経営代表社員) 75年経営学部卒

〈知事・市長〉

〇大分県津久見市長 石川正史氏(いしかわ・まさし) 99年経済学部卒
23年12月26日〜1期目
〇石川県かほく市 油野和一郎氏(あぶらの・わいちろう)
72年経済学部卒
24年4月11日〜6期目

〈新社長〉

〇ロジスティード(株) 中谷康夫氏(なかたに・やすお) 74年二高卒
78年工学部卒
東京都出身、68歳
24年3月就任
〇(株)ワイヤレスゲート 成田徹氏(なりた・とおる)
98年経営学部卒
神奈川県出身、48歳
24年3月就任
〇(株)ファンコミュニケーションズ 二宮幸司氏(にのみや・こうじ) 04年経営学部卒
福岡県出身、44歳
24年3月就任
〇メルシャン(株) 大塚正光氏(おおつか・

まさみつ) 93年経済学部卒
大阪府出身、54歳
24年3月就任

〇伊藤忠TC建機(株) 高橋和好氏(たかはし・かずよし) 87年経済学部卒
東京都出身、59歳
24年4月就任

〇大和ハウス工業(株) 小高一浩氏(こたか・かずひろ) 83年経済学部卒
千葉県出身、63歳
24年4月就任
〇プレス工業(株) 清水勇生氏(しみず・ゆうき) 86年経済学部卒
東京都出身、61歳
24年4月就任

〇(株)グッピーズ 石崎洋輔氏(いしざき・ようすけ) 05年社会学部卒
北海道出身、41歳
24年4月就任
〇HUMAN MADE(株) 松沼礼氏(まつぬま・れい) 97年一高卒 01年法学部卒
パリ出身、46歳
24年5月就任

〇(株)エイチワン 真月世紀氏(まゆみ・せいき) 91年経済学部卒
三重県出身、56歳
24年6月就任

〈訃報〉

〇坂川晃順氏(1958年卒) 23年2月没享年88歳
〇新村武彦氏(1958年卒) 23年5月没享年87歳
〇橋精三氏(1960年卒) 23年5月没享年86歳
〇黒川一夫氏(1967年卒) 23年9月没享年78歳
〇金子口慶氏 23年10月没享年90歳
〇大橋守氏(1966年卒) 23年11月没享年79歳

〇中野忠氏(1959年卒) 23年12月没享年88歳
元ワンダーフォーゲルクラブ会長
〇山口泰男氏(1960年卒) 23年12月没享年85歳
〇和田洋一氏(1978年卒) 24年1月没享年67歳
〇橋本勝行氏(1980年卒) 24年3月没享年67歳
校友会組織部会員
〇久次米義之氏(1964年卒) 24年3月没享年不明

東京都校友会多摩支部長
〇竹田平氏(1959年卒) 24年3月卒享年89歳
〇佐々木八千代氏(1970年卒) 24年5月没享年75歳
〇築比地剛明氏(1948年卒) 短大政経卒
〇大屋文彦氏(1948年卒) 没年・享年不明
〇鈴木和男氏(1954年卒) 没年・享年不明
〇菱田樹彦氏(1954年卒) 没年・享年不明
〇和田龍宏氏(1955年卒) 経済学研究科修了
没年・享年不明

〇石田寿信氏(1957年卒) 没年・享年不明
〇中島徹夫氏(1961年卒) 没年・享年不明
〇長谷川弘三氏(1961年卒) 没年・享年不明
〇石井英朗氏(1962年卒) 経済学研究科修了
没年・享年不明
〇齋藤俊成氏(1967年卒) 没年・享年不明
〇大島光雄氏(1972年卒) 没年・享年不明

進取の気象

東京都議会議員
龍円 愛梨さん



りゅうえん あいり
龍円 愛梨さん
スウェーデン生まれ。1999年に法学部政治学科を卒業し、テレビ朝日にアナウンサーとして入社。その後、報道局に異動し社会部記者として活躍し、2011年に退職。17年の都議会議員選挙において、都民ファーストの会から出馬し初当選を果たす。現在2期目。

民間と政治のリボルビングドア

マイノリティ当事者性のある議員として

「重度知的障害のある子を育てるシングルマザー」であり「東京都議会議員」として働く私の日常は、マルチタスクが朝から晩まで続き、考え事も心配事も無数にあり終わりが無い「ひとり異種格闘技戦」をしているかのようです。文章にすると苦しそうなのですが、実際は愛する息子の笑顔に幸せをもらい、やりがいのある仕事に感謝の日々です。

米国での見聞をきっかけに選挙に挑戦

息子にダウン症があると告知を受けた11年前、「障害のある人たちが生きやすい社会にするために、これからの私の人生を使命」と漠然と決めました。出産した米国では、障害者福祉が圧倒的に先進的であり、日本はこの分野では40年遅れていることに帰国して気が付きました。困り果てている親にたくさん出会う中で、米国で見聞してきたことを生かして少しでも状況を改善したいと思い、育児と両立できるのか不安でしたが、都議会議員に挑戦しました。あの時、勇気を出して本当に良かったと思っています。

テレ朝時代のスキルを生かして

法政大学を卒業した25年

多様な議員が多様な政治に



テレビ朝日アナウンサー時代

昨今、日本でも転職は一

前は、政治学科出身とはいえ、まさか議員になるとは想像さえしていませんでした。しかし、振り返ってみれば、父親が政治学者であったこと、政治学を学んだこと、法政大学自主マスコミ講座に出会ったこと、これらの全てが繋がっていったように思います。当時は就職氷河期でしたが自主マスのおかげでテレビ朝日に就職でき、13年勤めました。7年はアナウンサーとしてニュース情報番組を担当し、6年は報道局社会部で事件事故等の報道に携わりました。ここで得たスキルや経験は、今、議員としての強みになっています。私の政策はこれまでにない内容であることも多いことから、まずは理解してもらう上で重要だと思います。議場で質問する際にはアナウンススキルを生かして「伝える」ことに注力しています。また取材スキルは政策立案の過程にとても役立っています。

黄金の3割理論

一般的になってきましたが、キャリアパスの選択肢に「議員」を考える人はまだまだ少ないかもしれません。海外では民間と官公庁の間を人材が行き来することを「リボルビングドア（回転扉）」と表現し、多様な民間の高度人材が政治・行政に参入し、やりたい事が終わったら民間にまた戻るの一般的なようになっていきます。今の都議会には、介護や金融、アスリートなど、民間で活躍していた議員が増え、それぞれ前職での経験を基に、個性際立つ取り組みをしているのを拝見し、リボルビングドアが日本でも、もっと一般的になるべきではないかと考えるようになりました。

改革に向けて、一歩一歩

議員の多様性は、議論の多様性につながり、議会が活性化されます。とはいえまだまだ働き方改革については道半ば。年数回は0時を超える会議があり、子どもがいる議員は苦慮しています。議会改革委員会でき続き議論を進めなくてはなりません。

ダイバーシティ&インクルージョンという言葉が、最近よく使われるようになりました。言うのは簡単ですが、実現するには一歩一歩進むしかないと感じています。今後も「ひとり異種格闘技戦」の日々を歩み続けていきたいと考えています。

しかし実際は多様な人材どころか、女性参画さえも遅れているのが日本の政治です。男女間の格差を数値化した「世界ジェンダーギャップ指数2023」で、日本は146カ国中125位です。この指数は、経済・教育・健康・政治の4分野を評価していますが、日本は教育と健康は満点に近いにもかかわらず、政治が著しく低いのです。日本に1741ある全地方議会のうち、女性議員が一人もいない議会が244も存在しており、深刻な状況です。ある特定グループの中で、その存在を無視できなくなるという「黄金の3割理論」がありますが、都議会は2017年に女性30%を達成し、変化が生まれています。私が所属する会派は若い議員が多く、出産する人も少なくありません。そこで「産休」が取れるように会議規則を改正し、議会内託児の仕組みを構築しました。また議会では、子ども子育てに関する議論が圧倒的に増え、長年の課題であった保育所の待機児童が解消され、産前産後の切れ目のない支援の充実や、高校無償化など、さまざまな政策が一気に進んでいます。

名誉教授 登場



山根 恵子さん

法政大学文学部日本文学科入学。フランクフルト大学文学博士。同志社大学、京都工芸繊維大学等の非常勤講師、第2ドイツテレビ東アジア支局プロデューサーを経て、1993年に法政大学第一教養部着任。1999年に国際文化学部に移籍し、2016年3月末まで教授を務める。

トゥア）を取ろうと思いいちました。そしてドイツ語、英語、地理の他、日本では「暗記もの」で苦手だった「世界史」にも挑戦しました。論文形式の解答のせいか予想外に良い成績で合格、それまでの気弱な自分が徐々に変化し、何事にも自信を持って行動するようになったのです。住んでいる大半がドイツ人という学生寮の代表として寮費値上げに反対し、他の寮生たちと共に学長に談判したこともあります。外国人だからと差別を受けることも無く、とても有意義な学生時代のを送ることができました。ドイツでは「大学生は未来のリーダー」という考えがあり、既に在学中から専門分野で働き始める人が大勢います。私も映画評論家の卵や公共映画館を運営する友人たちに頼まれ、小津安二郎や黒澤明といった日本映画の巨匠たちの作品を特集上映する際に「活弁」しながらドイツ語で説明する手伝いをしました。大学卒業後の初仕事はフランクフルト市の嘱託として「ドイツ映画博物館」で「日本映画の歴史」という大々的な映画祭を準備し開催することでした。1984年初冬から1985年夏まで8か月に亘って約120本の日本映画を上映（そのうち40本近くは字幕が無かったので翻訳して上映中に「同時通訳」する必要がありました）、また大島渚監督をお招きして「監督を囲む夕べ」を催す等、様々な企画を実現しました。帰国後、映画制作に携わった時も、「第2ドイツテレビ」東アジア支局のプロデューサーをしていた時も、ドイツでの経験は大いに役立ちました。

1993年春、法政大学第一教養部に着任。主にドイツ語を担当しましたが、その傍ら「日本映画の現在」という「教養ゼミ」を手がけました。日本映画界をけん引する美術監督木村威夫先生を中心に、第一線で活躍する監督やカメラマンがオムニバス形式で授業をする実在的な授業でした。受講生が余りにも多く通常の教室では間に合わず、急ぎよ（今は無き）55年館の大教室に移動した程の大盛況でした。1999年4月から新設の国際文化学部に移りました。当時はまだ珍しかった学部生全員が海外に留学するSA（スタディ・アブロード）制度が導入されましたが、学生たちにも実り多いドイツ留学を味わってほしいと思いました。SAドイツを体験した学生が山根ゼミに多かったのも偶然ではありません。毎週金曜日のゼミの後は「1ゼミ1膳」をモットーに一緒に食事をしたりワインを飲んだり、そして「ゼミは一生もの」「真剣勝負だ」と皆で何時間も話し合ったものです。ゼミの「卒業制作」として映像作品を完成させ、英語やドイツ語の字幕を付けてイギリスとドイツの大学を訪れ、現地の学生たちと交流したことも今は懐かしい思い出。退職後も時々元ゼミ生たちから連絡があり、当時のように市ヶ谷界隈で美味しいワインを飲むことも楽しみの一つです。（文責 山根恵子）

元ゼミ生からのメッセージ



山根先生との初めての出会いは大学1年のドイツ語の授業。留学先をドイツにしたこともあり、留学中も大変お世話になりました。北ドイツの小都市オルデンブルクで半年間ホームステイしながら、現地の大学に通いました。

さらにその後入った先生のゼミ「ドイツ語圏文化演習」で、先生とより深く関わることに。ゼミ名の固い印象とは違い、映像を学ぶというゼミでしたが、自主性を重んじていた私に、ゼミのHPやイベントのポスター等、さまざまなデザイン制作をまかせてくれたこと。この時の経験と自信が今の仕事に繋がっており、今でも感謝しています。最後に、卒業から18年たった今もよくよくお仕事のことや食事のお誘いをいただけるのをとてもうれしく思っています。全力でお手伝いしますので今後ともよろしくお願いたします。（筒井豊）

く招いたり、ゼミ後にみんなで飲み会をするなど、積極的に交流の場を設けてくださったこと。いつもワイン片手に笑っている先生を思い出します。そして二つ目はWEB制作やデザインに興味を持っていた私に、ゼミのHPやイベントのポスター等、さまざまなデザイン制作をまかせてくれたこと。この時の経験と自信が今の仕事に繋がっており、今でも感謝しています。最後に、卒業から18年たった今もよくよくお仕事のことや食事のお誘いをいただけるのをとてもうれしく思っています。全力でお手伝いしますので今後ともよろしくお願いたします。（筒井豊）

体育会弓道部創部100周年 記念祝賀会開催

2024年2月17日 本
おおよび関係者180名の参
加により、本学弓道部の創
部100周年記念祝賀会が
カイトール（多目的ホー
ル）において、廣瀬克哉
総長をはじめ多くのご来賓
冒頭、川島健司部長（経



川島部長

営学部教授）のごあいさつ
に始まり、廣瀬総長を筆頭
に多くの来賓より祝辞を
頂戴しました。
弓道部は創部以来、大学
弓道の強豪校として知ら
れ、2018年は東京都新
人戦、全国選抜、全関東都
リーグ戦、伊勢神宮・王座
戦の5冠達成、2023年
には4冠、中でも最高位の
伊勢神宮・王座戦において
は通算18回の優勝を飾り、
2022、23年と連覇して
います。2023年大会で
川島部長の決意。2023
年で4冠の大きな目標をク
リアし、さて100年以降
はどうしたら良いのかと考
えました。部則に『文武両
道』が定められていること
から、その覇者を目指すこ
とにしました
「文」においては、川島
教授が担当している「法政
計士試験の成果を
踏まえ、「本学発

大学会計専門職講座」から「展の象徴（こにもあり）」を
例年30〜40名以上の公認会
計士を輩出、公認会計士試
験は司法試験（法曹）併護
士等）、司法書士
試験と共に3大難
関国家試験といわ
れています。
「武」においては
は、この弓道部の
大活躍。既に「文
武両道」を達成し
ているものの、「さ
らなる高み」を目
指すこのことで
しょう。
弓道部と公認会
計士試験の成果を
踏まえ、「本学発



鏡割り

創部105年の古豪復活！ 体育会剣道部 30年ぶりの大学日本一に輝く

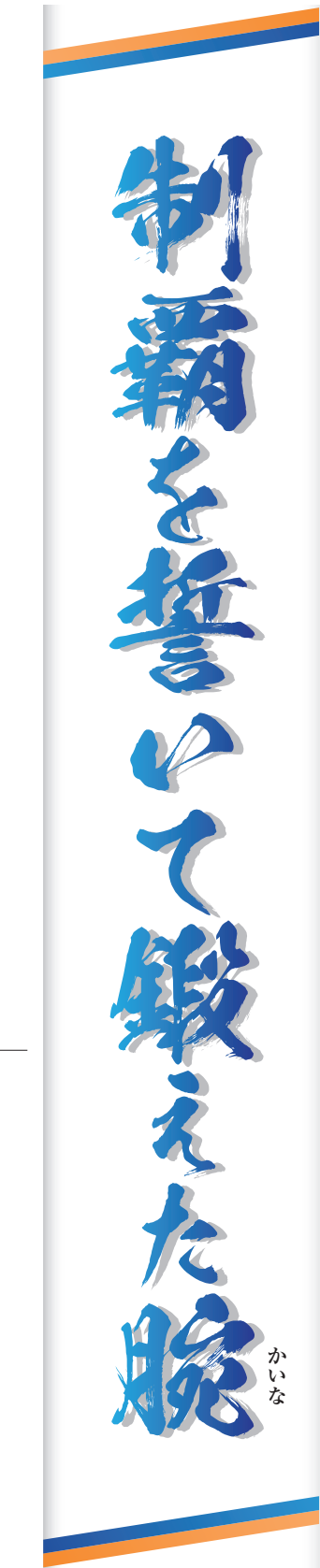
体育会剣道部は1919
年創部で、今年105年目
を迎える伝統ある運動部で
ある。2023年、30年ぶ
りに全日本学生剣道優勝大
会（団体戦）に優勝し、通
算5度目の優勝になる。

ちなみに全日本学生剣道
選手権大会（個人戦）は、こ
れまで3人が優勝している。
高校3年夏のインターハ
イで個人3位、団体では決
勝トーナメントにも残るこ
とができず、歯がゆい思い
でいっぱいだった。大学で
の捲土重来を期して、当時
大山賢一監督が指導されて
いる法政大学に進学した。

大学最後の1年は剣道が
嫌になるくらい辛く苦し
しい日々が続いた。選手一
人として頑張るだけでな
く、部全体のモチベーショ
ンも上げねばと主将の重責
に押しつぶされそうになっ
た。7月に個人戦の全国大
会があったが、2回戦敗退
という結果だった。後輩た
ちが上位で結果を残してい
たので、自分の不甲斐なさ
と悔しさで消え入りたく
なりました。どんなに稽古を
しても満足することができ
ず、剣道を楽しむことがで
きなくなった。そんな時も
同期をはじめ後輩たちは、
同期をはじめ後輩たちは、

ずっと自分を激励してく
れ、諦めかけそうな時は厳
しく叱咤してくれた。そん
な素晴らしい仲間と一緒に
試合に臨むのも最後となっ
た全日本学生剣道優勝大会
（団体戦）では、
心が一つにな
り、実に長く遠
かった栄冠を勝
ち取った。今ま
でが一番苦しい
試合が続いた
が、それまでの
無念の思いが吹
き飛んだ最高な
勝利となった。
今回、30年ぶ
りに大学日本一
という頂点に立
てたのは、出場
選手だけでなく
指導にあたって
くださった先生
方、応援し続け

（阿比留宏貴）



体育会空手部 創立90周年記念祝賀会開催



全日本・関東大会の優勝者ならびに3位入賞者

2024年2月23日、ア
ルカディア市ヶ谷にて、拳
友会（OB・OG会）主催
で「法政大学体育会空手部
創立90周年記念祝賀会」が
開催され、約250名が参集
し、盛大に開催されました。
空手部は1934年の創部
で体育会では20番目の登
録、東京六大学では慶應義
塾、東大、早稲田に次ぐ長
い伝統を持ち、国内外で活
躍する多くの卒業生を輩
出してきました。
その間、1955年には
工学部（現・工体連）空手
部が発足し、二部体育会と
合わせ、三つの部で構成さ
れてきました。「文武両道」
を基本方針に掲げて、全日
本大学選手権、全日本学生
選手権、関東大学選手権等
で活躍。全日本学生選手権
男子（個人）組手等の各大
会で、優勝者や準優勝者等
の上位入賞者を輩出、全日

本大学選手権
男子団体組手
等の各大会で
優勝・準優勝す
る等、顕著な成
績を残してい
ます。
祝賀会では、
あいにくの雨
にもかかわらず、創立90周
年を祝うため
に、来賓およ
び卒業生・現
役部員・新入生のそれぞれ
の家族が集まり、和気あい
あいとした会となりました。



部に貢献いただいた諸先輩の表彰

び空手部の活動にご理解と
高評価をいただくことにな
りました。
祝賀会では、空手部・拳
友会関係者のあいさつに始
まり、物故者への黙とうと
追悼演武、大学関係の来賓
祝辞、乾杯、功労者表彰と
続き、岩本監督から昨年の
大会で活躍した選手と現役
部員の紹介が行われた後、
現役部員の演武も披露さ
れ、盛大な会となりました。
その後、3人の監督からの
あいさつ、参加者全員での

空手部の部歌斉唱、応援団・
チアリーディング部のアト
ラクションが祝宴を盛り上
げて、校歌斉唱で終了いた
しました。
なお、5月5日、東京・
九段の日本武道館におい
て、団体組手の「第60回東
日本大学空手道選手権大
会」が開催されました。決
勝戦では帝京大学を2対1
で制し、1975年以来49
年ぶり4度目の優勝を果た
しました。
（副会長 道山浩司）



将来を嘱望される新入学生



阿比留 宏貴
令和5年度主将
2024年文学部卒
(株)NTTドコモ

今回の大会は、30年ぶ
りに大学日本一
という頂点に立
てたのは、出場
選手だけでなく
指導にあたって
くださった先生
方、応援し続け



マイクの前であいさつする阿比留主将

沖縄県特集

今号は、夏にふさわしく、
沖縄で活躍する校友を
紹介します



地元局の法政卒

アナウンサー座談会

沖縄の地元テレビ局では、法政大学卒のアナウンサーが活躍しています。今回は、その中から3人の方に集まっていただきました。
(文・構成 桑原政昭)

―まず自己紹介を―

金城 沖縄県出身の金城わか菜です。社会学部卒です。沖縄テレビには2008年の入社です。現在、「Live News イット!」というニュース番組を担当しています。



金城さん(左)と大城さん

―なぜアナウンサーに―

金城 西洋史が専門の相良匡俊教授に、「なぜか「アナウンサーに向いている」とお声をかけていただき、相良ゼミに入りました。就職水戸期の時代で大変でした。自分の中でアナウンサーになりたいという思い

片野

片野達朗です。神奈川県出身で国際文化学部を卒業しました。琉球放送に2010年入社しました。スポーツ担当です。琉球放送はラジオも持っているのですが、ラジオでもしゃべっています。

―それぞれのテーマは―

金城 教育や子どもを取り巻く問題に取り組んでいると思います。沖縄には貧困や若年出産といった子どもに与える影響が大きな問題があります。子どもの明日がよくなるには、大人が変わらなければなりません。沖縄は全国的に見ても貧困率が高く、しかも、がんばれば、そこから抜け出せ

大城

那覇高校のとき、バスをやっていました。バレーの甲子園版である春高バレーに出場したとき、沖縄テレビのアナウンサーに取材いただきました。スポーツに関する仕事をしたいと思っていて、アナウンサーもスポーツに関わる仕事だと思いました。

取材のテーマは

今年4月からアメリカ軍基地の担当になりました。県庁などでの記者活動が増えていますが、基地問題は県内でも敬遠する傾向がありますが、生活に身近な問題としてどう伝えていくかが課題です。沖縄でも第二次世界大戦の戦後について学ぶ機会は少なく、現状はスマホで自分の好きな情報しか見ないようになって来ています。今の沖縄の課題を伝えるのも、テレビや新聞の役割かなあ、と思います。

片野

これからはスポーツに携わってみたいです。先程も述べましたが、これほど県民が、県出身のスポーツ選手を応援するのは、全国的にも珍しいことです。子どもたちの身近にプロバスケ、プロ野球の選手がいることが刺激になっています。



片野さん

鉄道のない県で鉄道を想う

大竹直樹
(産経新聞那覇支局長 2001年法学部卒)

かつて大阪と鹿児島を結んでいた「なは」という特急列車を、存じだろか。南国を象徴するバショウとヤシの葉をイメージしたトレインマーク。鉄道少年だった筆者は、目的地や経由地でもない沖縄の地名をなぜ冠しているのかと不思議に思った記憶がある。

昨年11月、那覇支局への赴任を命じられ、これ幸いと、命名の経緯を取材すると、米軍の統治下にあった1967年、地元紙の琉球新報社が「本土に沖縄名の列車を走らせよう」と列車名を公募し、早期本土復帰への願いを込めて命名されたことが分かった。

寝台特急「なは」も、全国の夜行列車が姿を消していく中、2008年3月、ラストランを迎える。

このとき、「命名に込められた悲願は達成した。長いことお疲れさまでした」と列車をねぎらったのが、当時の那覇市長、翁長雄志氏(1975年、法学部法政学科卒)であった。翁長氏はその後、保守と革新の対立を乗り越えたと訴え、県知事に就任した。

軍占領下で再建されることなく、モーターゼーション(車社会)が進んだ。幹線道路では交通渋滞が慢性化しており、翁長氏は、沖縄本島を南北に縦断する鉄道構想の実現を「県民の悲願」とした。

20年前、那覇空港に直結する「沖縄都市モノレール」(愛称・ゆいレール)が開業したが、ご案内のように、二条のレールの上を走る普通の鉄道は沖縄に存在しない。正確に言えば、戦後はさとうきび運搬鉄道のあった南大東島を除き、なかった。翁長氏が知事在任中の2018年3月、有識者らでつくる検討委員会から沖縄鉄道のルート案が示された。那覇から名護に至る約70キロを1時間で結ぶ計画だ。

県は沖縄振興策の一つとして、鉄軌道導入に向けた取り組みの推進も政府に求めた。翁長氏は当時病魔に襲われ公務を離れていた。このとき、名代の副知事と面会したのは、内閣官房長官を務めていた菅義偉前首相(73年、法学部政治学科卒)であった。

薬石効なく翁長氏は8月、不帰の客となる。

その後、沖縄鉄軌道構想は進展を見ず、今があるためだが、ならば、道路の一部を次世代型路面電車のLRTの軌道に置き換え、整備することはできないか。

沖縄本島北部にはリゾート地も点在しているが、いかんせん空港からのアクセスが悪く、経済発展を阻害している。LRTなら沖縄鉄軌道構想に比べ、速達性や輸送力は劣るものの、建設費は大幅に抑えることができるはずだ。

那覇市は今年3月、市中心部を走る計約11キロのLRT整備計画の素案を発表したが、隣接自治体とも連携し、例えば、海沿いを走る「沖縄西海岸道路」に沿って敷設し、人気の観光地でもある北谷方面に延伸させる案も検討していた。浦添付近ではコバルトブルーの海を望めるはずで、湘南の海岸沿いを走る江ノ島電鉄に勝るとも劣らぬ観光路線になるに違いない。

LRTが延伸し、通過運転もできるようになれば、沖縄とゆかりのある特急「なは」の復活も夢ではない。南国を走る列車の姿を夢想している。

進学志望者を送り出し 卒業生の研鑽を行う

沖縄県校友会幹事長 鈴木洋一さん(1978年経済学部卒)

インカレの優勝がうれしかった

「アンカーの木下裕一が、次々と他大学のランナーを追い抜いてトップになり、法政は18年ぶりに優勝しました。」

ユーチューブで、是非、5月にあった第103回関東インカレ陸上男子1部4×400m決勝を、見てください。

彼ら、陸上部の短距離メンバーは今年3月、沖縄市のグラウンドで合宿していました。

陸上というと、どうして

組合にはス テーキ ハウス、居酒屋、 沖縄料理店や、ファーストフード、ピザハウスの店など約1000店舗が加盟している、半分の店は観光と運動する。そのためコロナ禍では、対策に大変苦労したという。



園遊会で北大路欣也さんと

も多くの沖縄を訪ねている。「沖縄に来てまた沖縄行きたい、という気持ちになってもらえよう、例えば宿泊も大部屋でなくツインにするなど、サービスを向上させています。」

それが終わり、今インパウンドの外国人客も戻って来ている。もっとも国別としては中国に代わり、台湾、韓国、香港、タイ、アメリカなどが増えているようだ。一方で、国内修学旅行生

地元高校生の法政大学の進学にも力を注いで

このように若い世代へのアピールを大事にしている沖縄の観光関係者だが、鈴木さんや校友会関係者は、

県内の高校生の法政大学への進学にも力を注いでいる。「沖縄の高校生の法政大学への進学者数は、九州沖縄ブロックでは、福岡県に次ぐぐらい志望者が多いと聞きます」と鈴木さん。

法政への受験者が増えた理由は、地元の進学塾や高校の進学担当の先生方へのアプローチがある。

「校友会が後援会と連携して、一緒に学校などを回って法政への受験を呼びかけました」と鈴木さん。

また、沖縄県校友会は、校友会長の提案で卒業して地元に戻ってきた若手の異業種交流会を行っている。銀行や建設業、証券会社と

交流会をやることで 若手の参加が増えた

「年一回テーマを決めて開催して、みなさんから好評をいただいています。前回、沖縄本島の恩納村にあるカフーリゾートフチャクコンドホテルの田中正男さんでした。質問がどんどん飛びました。交流会をやることで、若手のみなさんの参加が増えました。」

法政大学志望者を送り出し、帰ってきた卒業生の研鑽を行う。

沖縄県校友会は若い人にターゲットを絞り熱心に活動している。

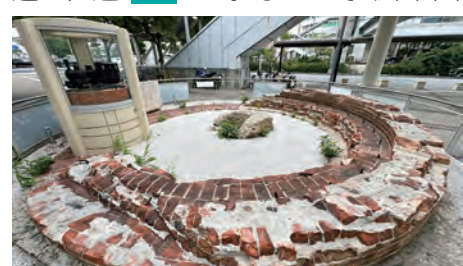
余談になるが「鈴木」という名字は沖縄では珍しい。鈴木さんは、お父さんが静岡県出身、お母さんが伊江島の出身であるという。高校の時、県立那覇高校に転入して、法政の経済学部に進学した。

「六大学野球は江川卓さんが投手でいましたから、勝って当たり前時代でした。学生時代は「ハッピージャック」などの店でフォークグループ・ガロに憧れ沖縄フォークを歌ったこともありましたという。ちなみに筆者は、ハッピージャックの上にある喫茶「軽い心」にはよく通っていた。

(文・桑原政昭)

ケービンが走っていた戦前

沖縄本島では戦前、県民に「ケービン」と呼ばれ親しまれた県営の軽便鉄道が走っていた。だが、1945年3月から始まった沖縄戦で破壊されると、戦後の米



ゆいレール旭橋駅近くにある戦前の軽便鉄道の軌道跡。旧那覇駅は旅客を運んだ3路線の起点だった